

# 金沢大学法学類月報

第 12 号 2014 年 10 月 25 日発行

編集・発行：金沢大学法学類広報委員会  
協力：金沢法友会法学類広報プロジェクト



大きな台風が通り過ぎ、角間も急に肌寒くなってきました。法学類月報第 12 号では、西村茂先生のご紹介、最近の出来事から社会保障法合同ゼミのレポート、公認サークル「法律相談所」の活動紹介、講演会のお知らせをお届けします。



## ◆連載◆ 法学類の先生 第 10 回 西村茂先生（行政学・政治社会学）

自己紹介をさせていただくと、出身は京都市で、1953 年生まれ、一年生の皆さんとともに大学を出て行く歳です。尊敬する人は、アインシュタイン・黒澤明・マチスです。天才であり職人であり、同時にユーモアも兼ね備えている所に共感します。最近の愛読書はサイモン・シン『宇宙創成』で珍しく 3 回読み、原書も仏訳も読みました。ビッグバンなどスケールの大きな話に引きつけられたからです。歳をとると百何十億年という時間や途方もない空間の話に心が救われます。他に、趣味と言えるのは映画・音楽(ブラジル)・サッカー鑑賞、また最近好きな TV 番組は、酒場放浪記・世界ふれあい街歩き・カリスマドッグトレーナーというところです。

この頃、様々な人との出会いによって自分が出来上がっていると感じています。授業では、政治学、行政学、政治社会学、ゼミといろいろな人の質問や答案に教えられます。学会は政治学会と行政学会ですが、様々な方との巡り合わせで研究が続けられたと思っています。最近の研究テーマは自治体の公共交通政策で、日仏独伊の現地調査をしています。幾つもの出会いやご厚意により研究が成り立っていると感謝しています。

## Current News

最近の出来事から

### 「社会保障法 7 大学合同ゼミ」

社会保障法ゼミは、9 月 14 日、15 日に滋賀県近江高島で行われた合同ゼミ合宿に参加しました。合同ゼミ合宿は、関西近辺の 7 つの大学の社会保障法ゼミが共同で開催しているもので、毎年 100 名近くの学生・教員が参加しています。

17 回目となる今年は、共通テーマを「若者・

雇用・社会保障」に設定し、「ブラックバイト」「若者ワーキングプア」「子育てと保育

ママ」など最近の社会情勢を反映したテーマについて議論が行われました。

金沢大学社会保障法ゼミは、地域創造学類・棟居ゼミと共同で「ヤング・ケアラー間



題からみる社会保障制度の課題」というタイトルで報告を行いました。「ヤング・ケアラー」という耳慣れない用語が用いられていましたが、分科会では、若者が家族の介護や看病、子育てに関わらざるを得ない状況に置かれ

た事例をもとに、現在の社会保障法制の問題点や課題を明らかにするという報告の趣旨が参加者に理解され、熱心な議論が行われました。

社会保障法ゼミ担当・石田道彦



## 金沢大学法律相談所（通称：法相）

金沢大学法律相談所は、1956年の創立以来58年を数えます。

法学類・法科大学院の先生方のご支援のもと、毎週土曜日の午後13時から15時、石川四高記念文化交流館にて市民の皆様からの法律相談をお受けしているほか、近隣市町へ出張法律相談に力を入れています。さる9月20日、21日には、羽咋市、穴水町、珠洲市、輪島市にて各市町のご後援の下、能登巡回出張法律相談を開催し、計9件の法律相談をお受けしました。11月には、野々市市(8日)、福井市(9日)、能美市及び宝達志水町(23日)、小松市及び小矢部市(24日)にて、出張法律相談を開催します。また、今年度は新たに、12月13日、14日の両日、かほく市へ出張法律相談を計画しています。各市町へ出張法律相談の詳細は、法律相談所 HP (<http://kanazawa-hoso.jimdo.com/>)で、お知らせします。

法律相談は、日々の勉強だけでは学びきれない「法の現場」に接する貴重な機会を市民の皆様から頂くものであることを自覚し、相談の質の一層の向上に努めたいと思います。

法学類3年 法律相談所広報部長 高井俊樹



## 法学類特別講演会のお知らせ



### ■「裁判員裁判について」

日時 11月19日(水) 10:30～12:00

場所 人間社会第1講義棟 101 講義室

講師 手嶋政人氏

(金沢地方裁判所刑事部総括裁判官)

内容 裁判員裁判の実情及び改善の取り組みを説明するほか、法学類生の進路選択の一助とするため、裁判官以外の裁判所職員の業務についても説明する。

### ■「租税行政の実務に学ぶ租税法」

日時 11月21日(金) 13:00～16:00

場所 人間社会第1講義棟 201 講義室

講師 渡辺隆氏(金沢国税局調査査察部長)

杉本吉宣氏(金沢国税局徴収部徴収課長)

近藤茂氏(金沢税務署副署長(個人担当))

内容 租税法の理論は、実際の租税行政の現場でどのように執行されているのか。法学類生の進路選択の一助とするため、国税専門官の使命と職務についても説明する。



どなたでもお気軽にご参加ください

- 法学類の学生、卒業生、教員に関係するイベント等の情報を、ぜひお寄せください。
- 関係者の皆様のご寄稿を歓迎します。採用された方には、法学類グッズを進呈します。
- 本誌のバックナンバーは、法学類 HP (<http://www.law.kanazawa-u.ac.jp/home/geppo>)に掲載していますのでご覧ください。  
また、メールでの定期配信(無料)をご希望の方は、金沢大学人間社会系事務部学生課 法・経済学務係 ([n-hkgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:n-hkgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp))までお申し込みください。
- お読みになってのご意見ご感想は、上記メールアドレスまでお寄せください。